

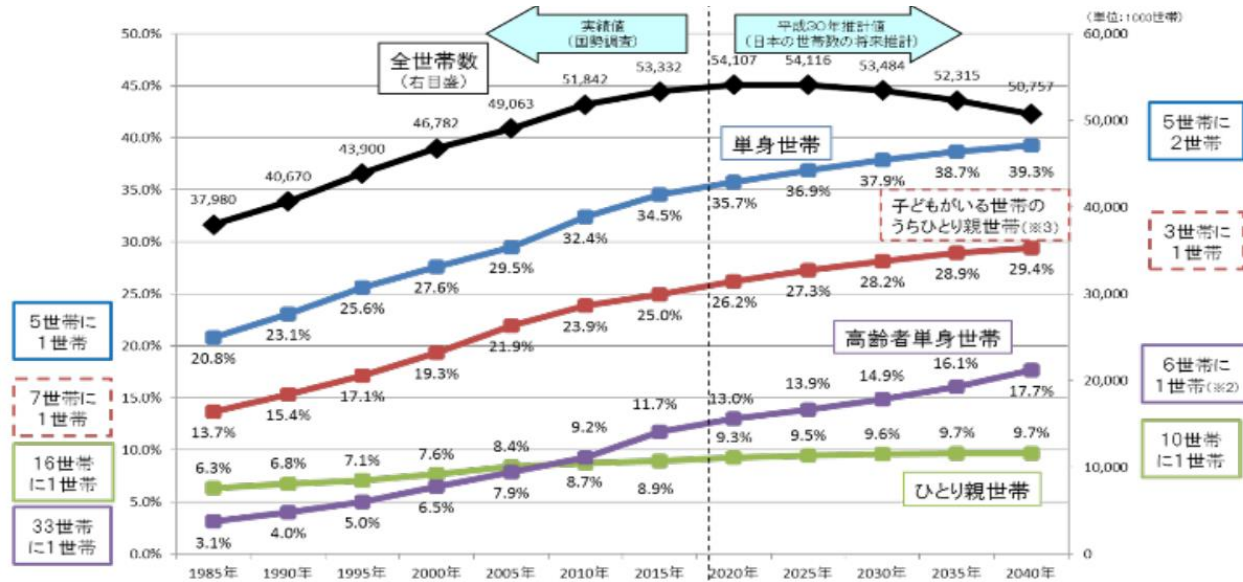
令和5年度事業計画及び収支予算(案)について (社会福祉施設特別会計)



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

1. 社会福祉事業を取り巻く社会課題

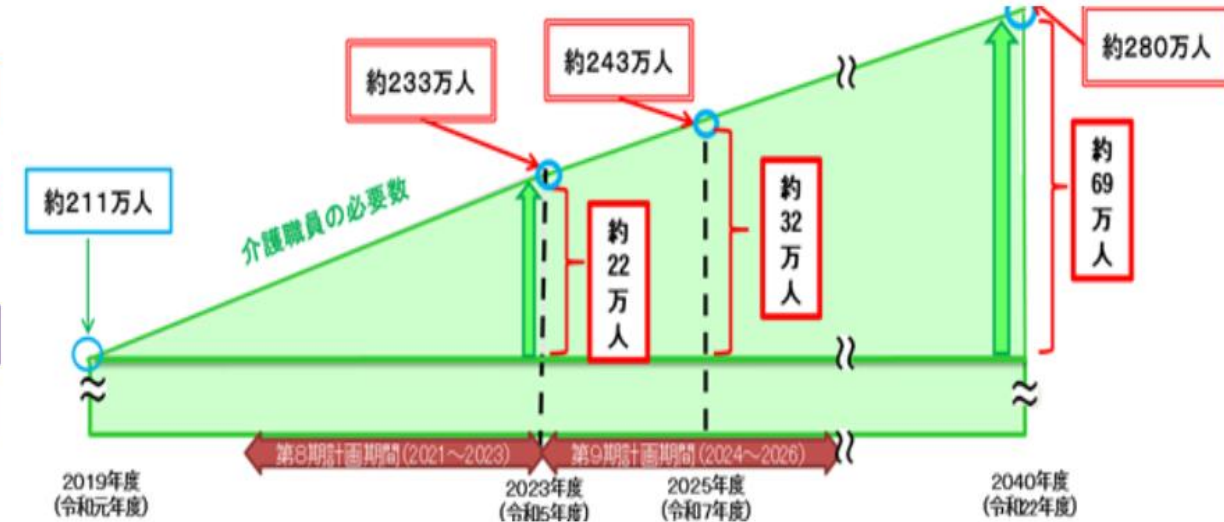
社会福祉ニーズの多様化



世帯構成の変化をはじめとする地域社会の多様化等に伴う社会福祉ニーズへの対応

- ・ NPO等による、災害時における福祉サービスを要する被災者への支援活動の展開
- ・ 感染対策を講じた事業実施の必要性の高まり
- ・ 地域包括ケアシステムの進展

慢性的な福祉人材の不足



少子高齢社会の進展に伴う、介護人材をはじめとする福祉人材不足への対応

2. 令和5年度実施計画概況

令和5年度入所見込延べ人数

児童福祉施設(15施設)

- 乳児院(8施設): 81,914人
- 保育所(3施設): 127,984人
- 児童養護施設(1施設): 13,870人
- 医療型障害児入所施設(3施設): 80,152人

高齢者福祉施設(8施設)

- 特別養護老人ホーム: 273,351人
※軽費老人ホームを含む

複合型施設(1施設)

- 特別養護老人ホーム: 39,347人
- 認知症高齢者グループホーム: 6,439人
- 障害者支援施設: 3,577人
- 介護老人保健施設: 33,763人

障害者福祉施設(1施設)

- 障害者支援施設: 18,250人

3. 課題に対する具体的な取り組み

少子高齢社会・多様性の受容が進む社会に対応した地域づくりへの貢献

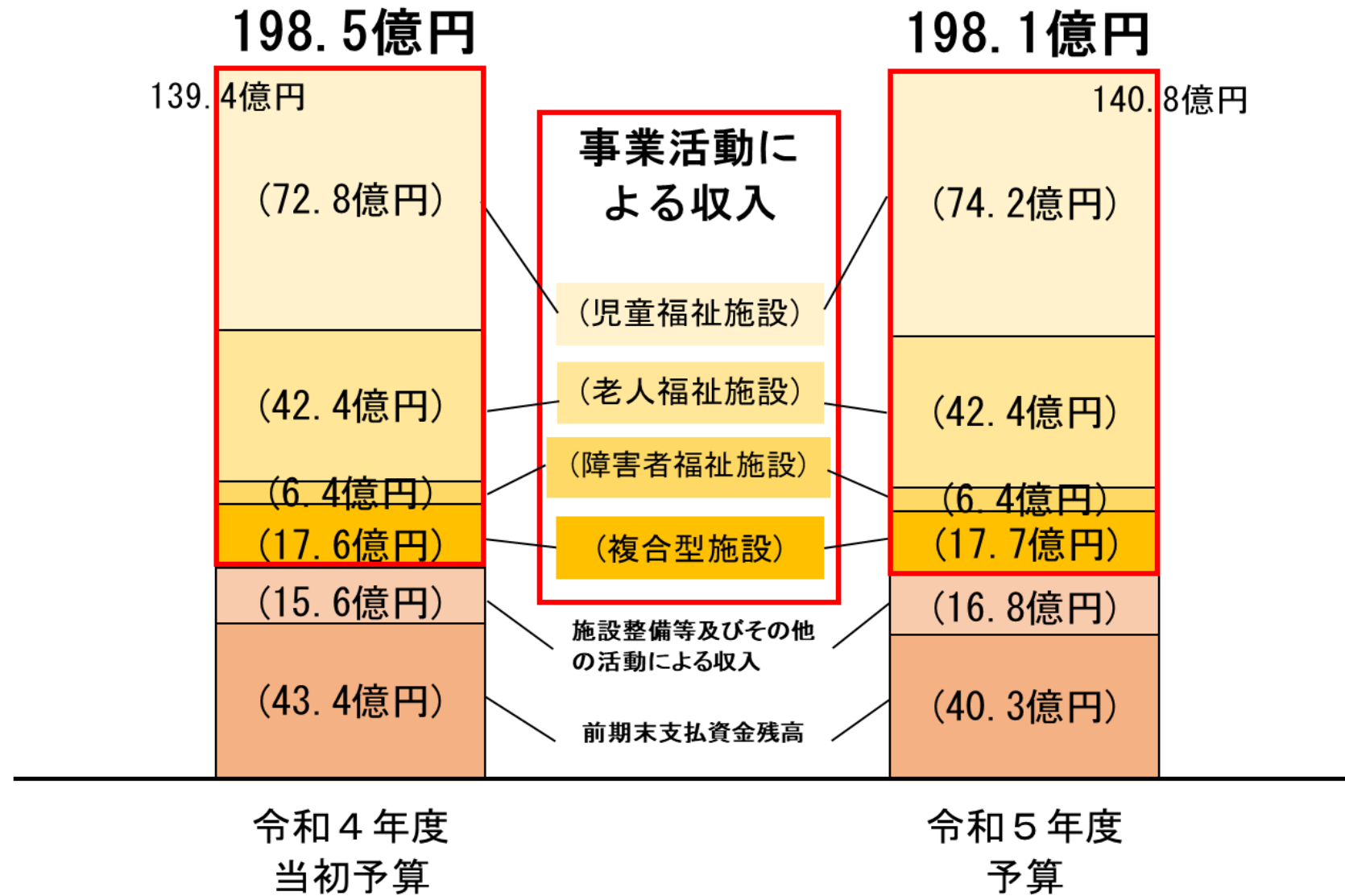
- (1) 感染対策との両立が可能な活動の継続
- (2) ボランティアとの連携の再開
- (3) 行政・他機関と連携した地域貢献活動の推進

	令和5年度
主な達成目標指標	各地域におけるニーズの再確認 地域その他施設との役割調整



子育て支援事業で
育児相談を受ける様子
(徳島赤十字乳児院)

4. 社会福祉施設特別会計収支予算のあらまし(歳入予算)



5. 社会福祉施設特別会計収支予算のあらまし(歳出予算)

